

◆玉川大学天文台で観測できる主な「真昼の星」と見ごろ(3~5月)

おすすめ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
レグルス(しし座)				←			→					
スピカ(おとめ座)						←	→					
アークトゥルス(うしかい座)						←			→			
アンタレス(さそり座)									←	→		
ベガ(こと座)								←				→
アルタイル(わし座)									←			→
△ デネブ(はくちょう座)	→								←			→
フォーマルハウト(みなみのうお座)												←
◎ カペラ(ぎょしゃ座)	←					→						
◎ アルデバラン(おうし座)	←				→							
△ カストル(ふたご座)		←				→						
△ ポルックス(ふたご座)		←				→						
△ プロキオン(こいぬ座)			←			→						
△ リゲル(オリオン座)		←				→						
△ ベテルギウス(オリオン座)		←				→						
シリウス(おおいぬ座)			←			→						



**観察ノート**

冬のダイヤモンドを構成する一等星、カペラ(αAur)とアルデバラン(αTau)の色の違いを観察してみましょう。